

版 図



目ノ崎第1遺跡第1・2地点の空中写真（東より）



第1地点包含層の状況（東より）

図版 2



第1地点の土層
2トレンチ北壁



縄文早期の遺物出土状況
2トレンチ



縄文後期の遺物出土状況

図版 3



SC 1 の土層



SC 1 の遺物出土状況
南より



SC 1 の完掘状況 (北より)

図版 4



SC 2 北より



SC 3 の土層 北より



SC 3 完掘状況 北より

图版 5



1 2 3 4 5
7 8 9 10
6
11 12 13



15 16 17 18
14
19 20 21
22 23 24 25



26 27 29
28 30 31 32
33 34 35 36

図版 6



37 38 39 40

42

41 44 45

43



46 47 48 49 50 51 52

53 54 55



56 57 58

59



第2地点の地形 手前の黒色土部分は谷部の埋め土



表土除去後の地形 中央部は第Ⅷ層、右側は牛のすねローム層面

図版 8



第 2 地点の西壁土層



中央部分（尾根部）の
遺物の出土状況
東より

図版 9



傾斜地部分の
遺物の出土状況
北より



中央部分（尾根部）の
遺構の分布状況
東より



傾斜地部分の遺構分布状況
北より

図版 10



SA 1 遺物出土状況
南より



SA 1 完掘状況
南西より



SA 2 SI 10 検出状況
西より



SA 2 底部 (69) 出土状況
西より



SA 2 完掘状況
西より



手向山式土器 (72)
出土状況
東より

図版 12



前平式土器 (94) 出土状況
東より



SI I 検出状況 東より



SI I 土層 東より



SI 2 検出状況 西より



SI 3 検出状況 西より



SI 4 検出土層 東より

図版 14



SI 4 検出状況 東より



SI 4 完掘状況 東より



SI 5 検出状況 左側は SI 1
東より



SI 5 の土坑内礫
東より



SI 6 土層 南より



SI 7 北西より

図版 16



SI 8 検出状況 南より
爪楊枝の位置は炭化物



SI 8 土層と礫出土状況
南より



SI 9 土層 南より



SI 9 底面配石と礫
南より



SI 9 底面の配石状況
南より



SI 10 検出状況 南より
爪楊枝の位置は炭化物

図版 18



SI 10 土層 南より



SI 11 検出状況 南より



SI 12 検出状況 南より



SCI 南より



SC 2 検出状況 北より



SC 2 土層と礫状況
南より

図版 20



60 61 62 63 67

64 65 66 68

69 71 70



72



73 74

75 76

77

78 79 80



81

82



83

87

88

84

86

89

91

85

90

92



93

94

98

95

96

97

図版 22



99 100 101 102 103 104 105

106 107 108 109 110 111 118

112 113 114 115 116



117 119 120 121 122

123 124 125 126

127 128



129 130 131 132

133 134 135 136 137

図版 23



140 142
138
141 145
147
139 143 144 146



148 149 150
152 153 151
154 155



156 157 158 159 160 161 162
163 164 165 166 167 168 169
170 171 172 173 174

図版 24



175

177 178 179

176



180

181

182



183

187

184

185

186

図版 25



190 191 192 193

194 195 196



198 200

197

199 201

報 告 書 抄 録

ふ り が な		めのさきだいいちいせき						
書 名		目ノ崎第1遺跡						
副 書 名		県営畑地帯総合整備事業（担手支援）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書（1）						
シ リ ーズ 名		高原町文化財調査報告書						
シリーズ番号		第15集						
編 集 者 名		面高 哲郎						
発 行 機 関		高原町教育委員会						
所 在 地		〒889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓392番地						
発 行 年 月 日		平成29年（2017）3月						
ふりがな 所収遺跡名	ふりがな 所 在 地	コード		北緯	東経	調査期間	調査 面積	調査原因
		市町村	遺跡番号					
めのさきだいいちいせき 目ノ崎第1遺跡 第1地点	たかはるちようおおあざにしふもと 高 原 町 大 字 西 麓 あざめのさき 字目ノ崎4366	450413	N18	36.90	116.580	2015.12.01 ～ 2016.02.08	1,200 ㎡	記録保存 調査
めのさきだいいちいせき 目ノ崎第1遺跡 第2地点	たかはるちようおおあざにしふもと 高 原 町 大 字 西 麓 あざめのさき 字目ノ崎4361-1			37.70	116.480	2016.01.28 ～ 2016.03.28	395 ㎡	
所収遺跡名	種別	主な時代		主な遺構		主な遺物		特記事項
目ノ崎第1遺跡 第1地点	包蔵地	縄文時代早期 〃 前期 〃 後期 弥生～古墳		带状の硬化面？ 土坑		早期：山形押型文、石鏃 前期：曾畑式 後期：西平式、丸尾式、 北久根山式		
目ノ崎第1遺跡 第2地点	集落	縄文時代早期 〃 後期		竪穴 集石遺構 土坑		土器：岩本式、前平式 塞ノ神（撚糸文、貝殻文）式 石器：石鏃 水晶製削器 凹石 石皿、磨石		
要 約	○目ノ崎第1遺跡は、縄文早期、前期、後期、弥生～古墳の遺物等の包蔵地であることが判明した。							
	○検出された遺構は、第2地点で縄文早期の竪穴2基、集石遺構12基、土坑2基である。同一個体の手向山式土器が出土した箇所は竪穴であった可能性が高い。							
	○集石遺構4基から出土した炭化材は、3基の樹種はコナラ節、 ¹⁴ C年代測定値は4基ともBC9200年前後の年代が出ている。							
	○水晶製削器は全長5.5cm、幅3.1cmで上下に自然面を残しており、原石の径は6cm程はあったと推定される。							

高原町文化財調査報告書第 15 集

目 ノ 崎 第 1 遺 跡

県営畑地帯総合整備事業（担手支援）に伴う埋蔵文化財発掘調査報告書（1）
2017年3月

編集・発行 高原町教育委員会

〒889-4492 宮崎県西諸県郡高原町大字西麓 899 番地

TEL 0984-42-1484 FAX 0984-42-3939

印刷 （株）長崎印刷

〒889-4413 宮崎県西諸県郡高原町大字後川内 18-2 番地